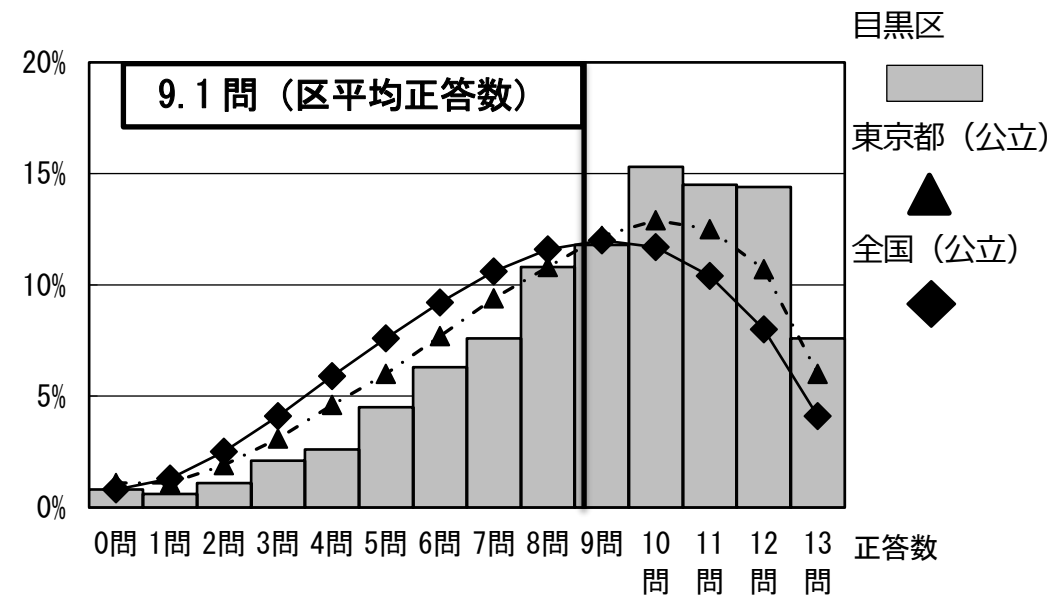


令和8年度全国学力・学習状況調査結果概要(小学校)

① 教科に関する調査集計結果

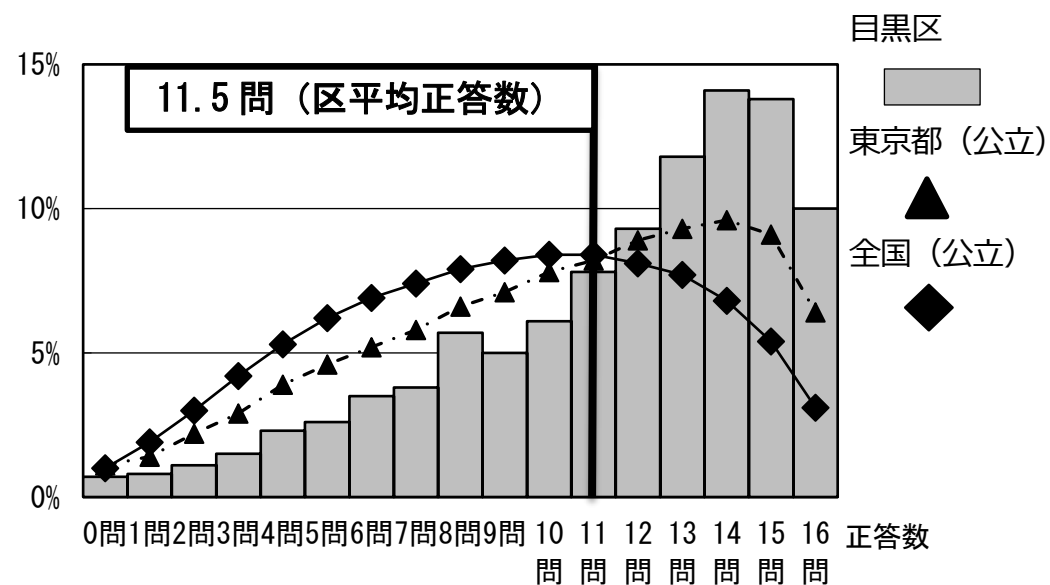
【国語】平均正答率(全13問)

国語 (%)	目黒区	東京都	全国
	70	65	60.9



【算数】平均正答率(全16問)

算数 (%)	目黒区	東京都	全国
	72	63	56.4



※平均正答率：文部科学省の発表に基づき、全国平均正答率は小数第一位までを示し、東京都及び目黒区の平均正答率は小数第一位を四捨五入し、整数値を結果として示している。

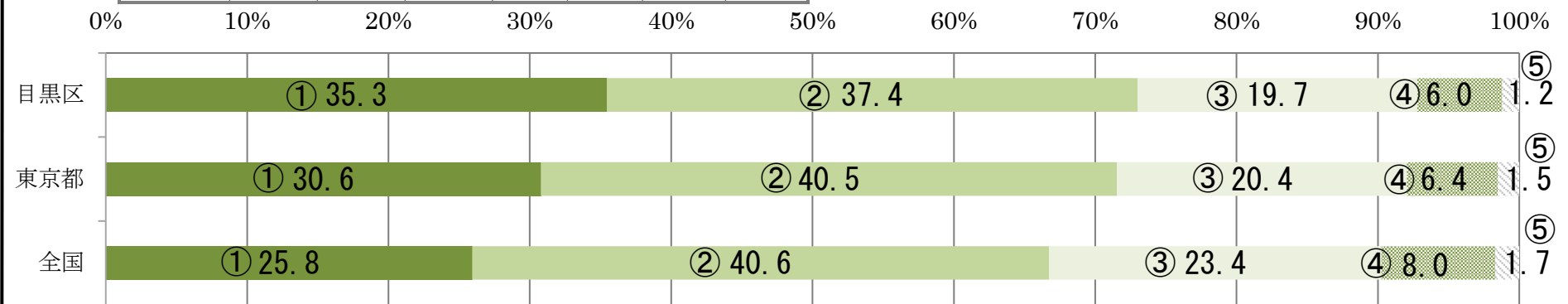
② 質問調査結果（一部抜粋）

（１）「自分の考えを工夫して伝えること」に関する項目 成果

5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

選択肢	①	②	③	④	⑤	その他	無回答
目黒区	35.3%	37.4%	19.7%	6.0%	1.2%	0.0%	0.3%

【選択肢】 ①発表していた ②どちらかといえば、発表していた
③どちらかといえば、発表していなかった ④発表していなかった
⑤考えを発表する機会はなかった



【結果の分析】

・本区①の割合は35.3%であり、全国の割合を10P近く上回っており、相手や目的に応じて情報を整理したり、理由や根拠をもとに自分の考えを説明したりして、発表の仕方を工夫する力が伸びている。

【今後の方向性】

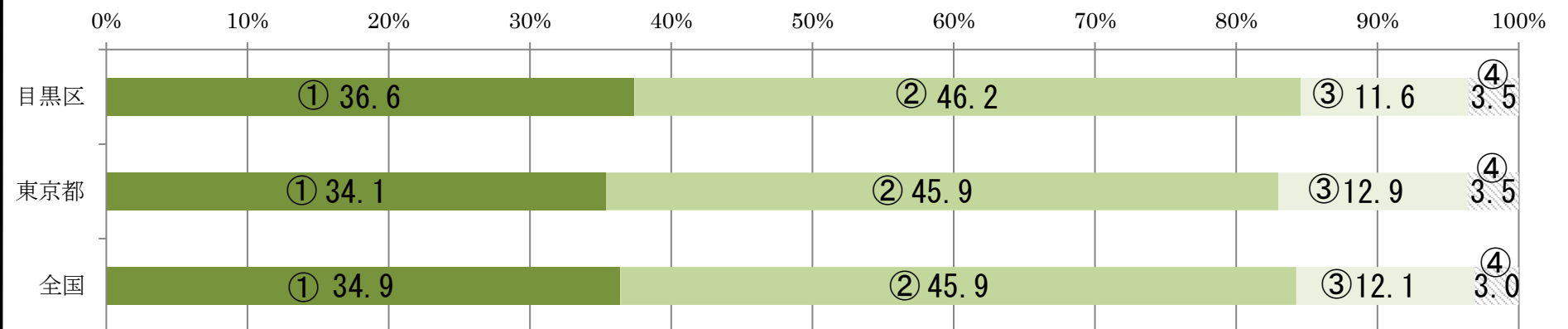
- ・引き続き、発表や話し合いの後に、「どのような伝え方が効果的であったか」を振り返る機会を設定していく。
- ・自分に合った学び方や表現の仕方を次の学習に生かせるよう支援していく。

（２）「授業」に関する項目 課題

5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。

選択肢	①	②	③	④	その他	無回答
目黒区	36.6%	46.2%	11.6%	3.5%	0.0%	2.1%

【選択肢】 ①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる
③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない



【結果の分析】

- ・東京都や全国とほぼ同程度であり、区が進めている様々な授業改善の成果が、児童の実感として十分に表れているとは言えない状況がある。
- ・児童にとって、学習方法や教材を選ぶ機会は増えているが、「自分に最も合った学び方は何か」を考え、自覚化させる指導にまで至っていない。

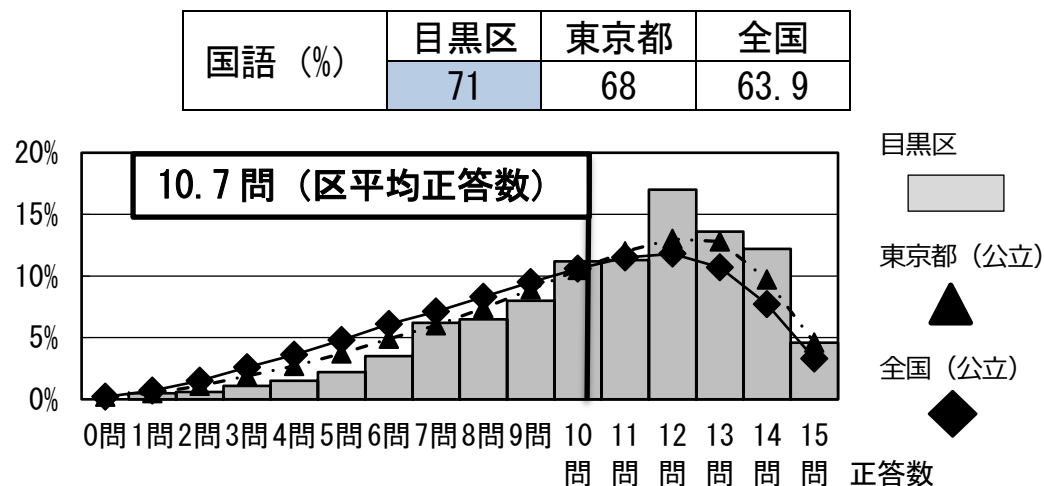
【今後の方向性】

- ・一人ひとりの習熟度や興味・関心に応じた授業づくりを進め、児童が達成感をもてる場面を日々の授業の中に意図的に組み込んでいく。
- ・引き続き、自分の学習を振り返り、自分に合った学びを自覚的に選択できる力の育成を図っていく。

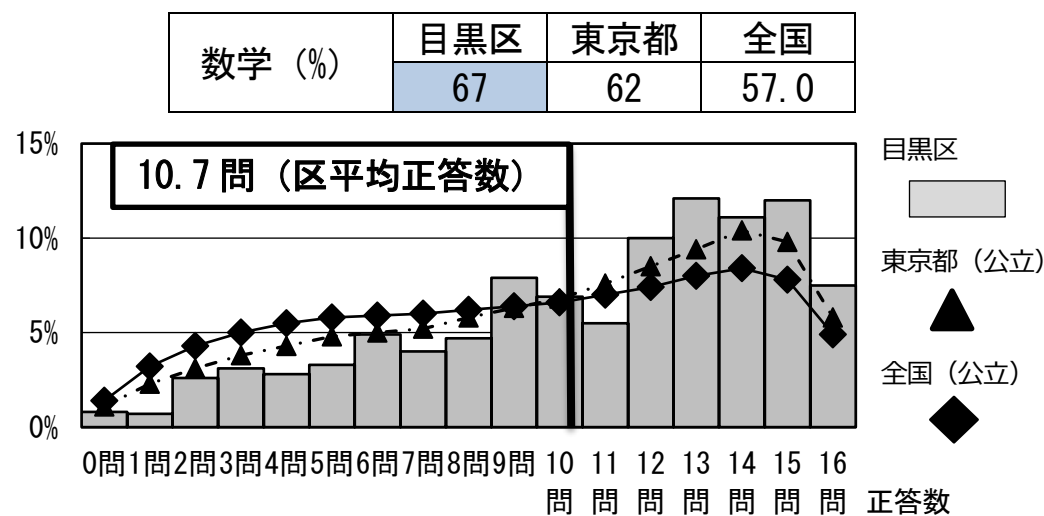
令和8年度全国学力・学習状況調査結果概要(中学校)

1 教科に関する調査集計結果

【国語】平均正答率(全15問)

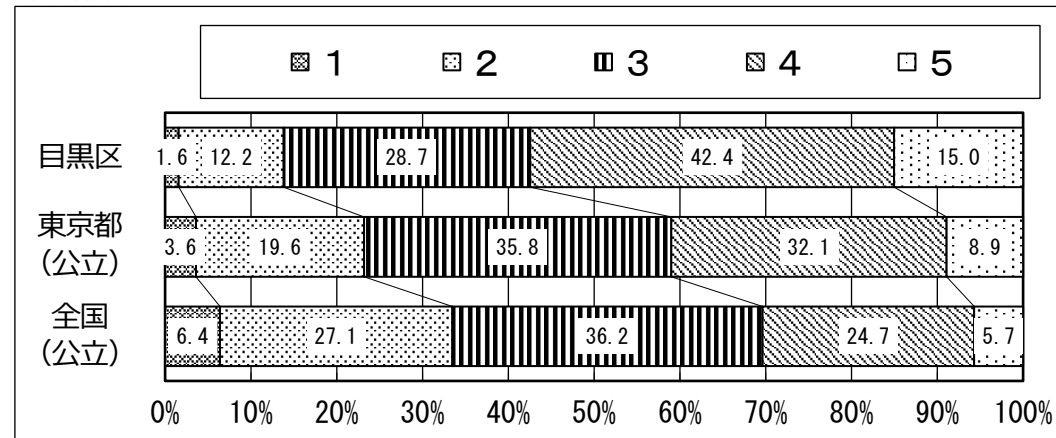


【数学】平均正答率(全16問)



※平均正答率：文部科学省の発表に基づき、全国平均正答率は小数第一位までを示し、東京都及び目黒区の平均正答率は小数第一位を四捨五入し、整数値を結果として示している。

【英語】IRT バンド集計 (4技能)

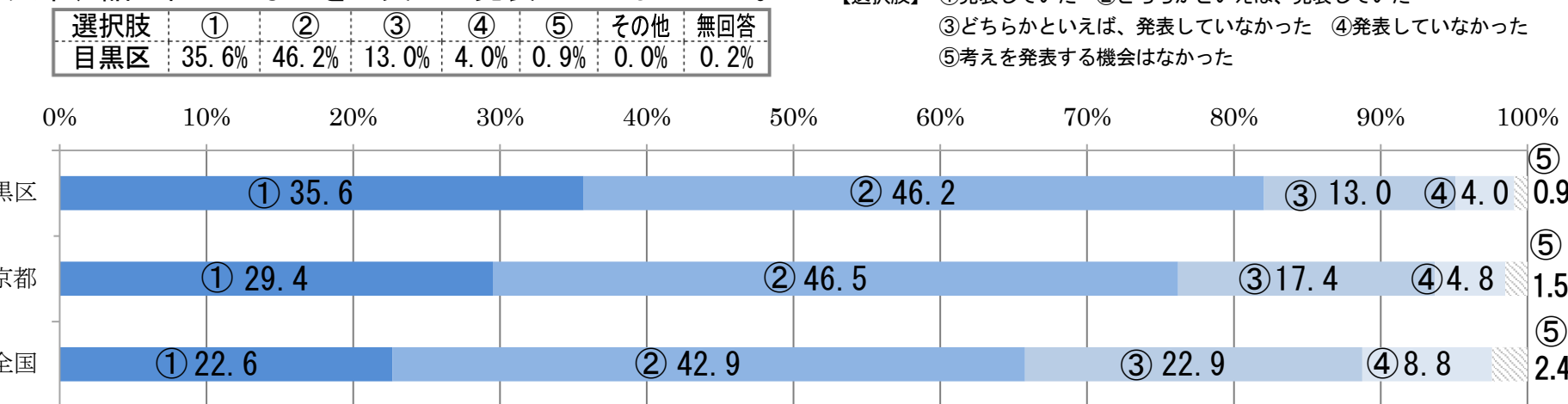


※IRT バンド集計：IRT とは 国際的な学力調査や英語資格・検定資格で採用されているテスト理論のこと。この IRT に基づいて正誤パターンから学力を推定したうえで IRT スコアを算出し、そのスコアを 1～5 の 5 段階に区切ったもの。3 を基準のバンドとして、**5 が最も高いバンドを示している。**

2 質問調査結果 (一部抜粋)

(1) 「自分の考えを工夫して伝えること」に関する項目 成果

1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。



【結果の分析】

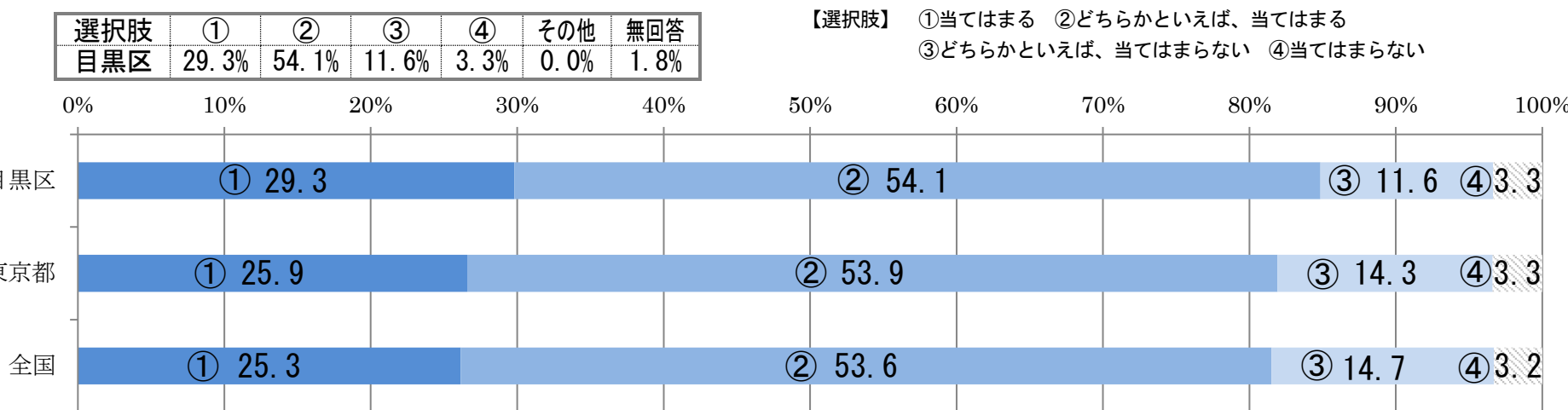
- ・本区①②の割合は 81.8% であり、全国①②の割合を 15P 近く上回っており、自分の考えを相手に分かりやすく伝えることを意識した姿が、小学校段階から定着していることが分かる。
- ・中学校段階の学習成果だけでなく、学習内容や学習方法を自ら選択しながら学ぶ経験を積み重ねていることと関連がある。

【今後の方向性】

- ・引き続き、小学校から中学校へと続く学びのつながりを大切にしながら、さらに学習活動を充実させていく。
- ・目的や課題に応じて、学習方略や表現方法を自覚的に選択しながら、情報を整理・統合し、自らの考えを論理的に発信できるようにしていく。

(2) 「授業」に関する項目 課題

1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。



【結果の分析】

- ・東京都や全国をやや上回る状況であり、多くの生徒が十分に実感できているとは言えない状況がある。
- ・中学校では学習内容がより専門になるため、学習方法を自分で選んでも、「自分に合った学びができている」という実感につながりにくい傾向がある。

【今後の方向性】

- ・引き続き、学習用情報端末を効果的に活用し、一人ひとりの理解や学習状況に応じた学びをさらに進める。
- ・これまで以上に生徒一人ひとりの成長やつまづき、悩み等の理解に努め、生徒が主体的に学習を調整できるように授業改善を図っていく。